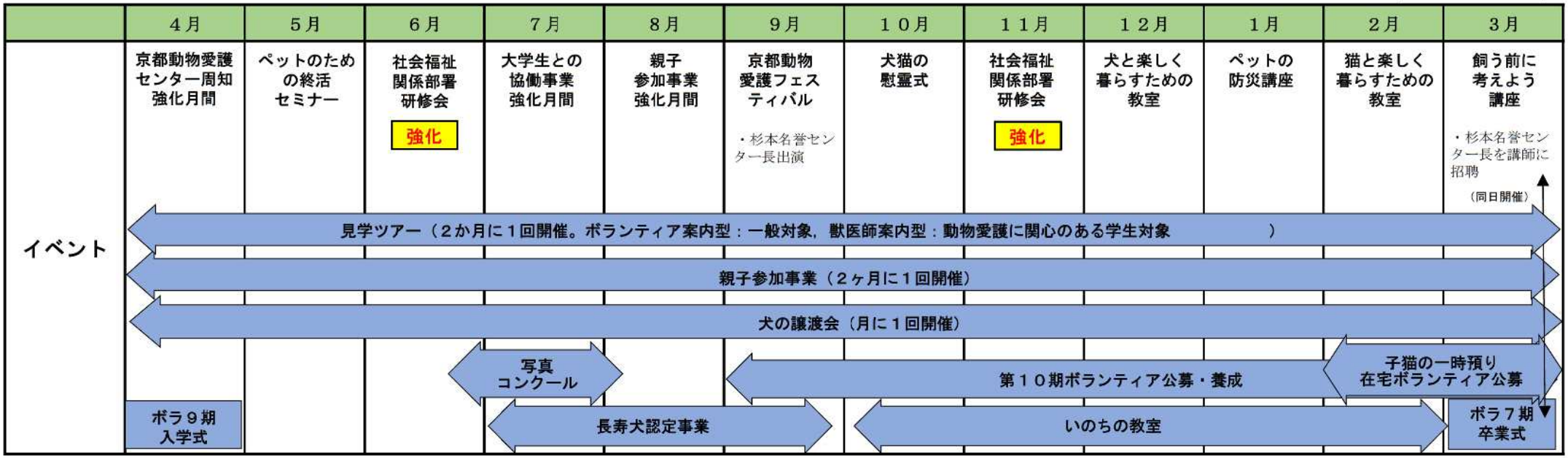
参考資料3

令和４年度イベント計画について



イベントの概要

※　新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を徹底したうえでの開催とするが，同感染症の動向を注視し，随時，開催可否の判断をする。

１　京都動物愛護センター周知（強化月間）　【４月】

区役所等の公共施設やペットショップ等の商業施設にて，ボランティアと協働で製作した展示物を掲出し，適正飼養の啓発，京都動物愛護センターの認知度向上を図る。

２　ペットのための終活セミナー　【５月】

飼い主が高齢となられ，心身の不調から，入院や介護施設の利用が必要となり，ペットを十分に面倒をみることができずお困りになる事例は高齢化社会が直面する大きな課題であることから，ペットのためにお金を遺す方法等を学ぶセミナーを開催する。

３　大学生との協働事業（強化月間）　【７月】

保護犬猫の現状とセンターの取組に係る研修会をセンターの獣医師が講師として，動物愛護に関心のある大学生を対象に開催する。

４　親子参加事業（強化月間）　【８月】

次世代を担う子どもへの動物愛護思想の普及啓発を目的として，親子で参加・学習できる事業をボランティアが企画・実践する。

５　京都動物愛護フェスティバル（Kyoto-Ani-Love Festival）【９月】

ペットを飼っている方も，そうでない方も，身近な動物に関心を持ち，動物愛護の心を育み，動物の適正飼養について理解を深めていただくため，動物愛護週間（毎年９月２０日～２６日）に開催する。

６　社会福祉関係部署研修会　【６月，１１月】　強化

多頭飼育崩壊を起こす方には，生活困窮等のため社会福祉の支援を受けるなど，家庭環境や経済面などで様々な問題を抱えていることが多く，多頭飼育崩壊を未然に防ぐためには社会福祉の関係部署との連携が必要であり，社会福祉関係部署の職員を対象にした多頭飼育崩壊の事例研修を実施する。

７　犬猫と楽しく暮らすための教室　【１２月・２月】

飼い主が犬猫の問題行動の防止・修正に取り組む機会を設け，適正・終生飼養の啓発を図る。

８　ペットの防災講座　【１月】

災害対策として，同行避難体験等を通じ，飼い主が日常からできる備えについて啓発する。

９　飼う前に考えよう講座～犬・猫編～　【３月】

ペットを飼いたいと考えている方を対象に，飼う前に自身の体調や犬猫の寿命等について考慮する機会となる講座を開催する。

１０　センター見学ツアー【通年】

センターへの来所の契機とするため，見学者を募集し，「センター見学ツアー」を実施する。見学者には，施設内の見学のほか収容動物の現状，活動状況などについて，市民等を対象にボランティアが中心となり紹介する【ボランティア案内型】及び動物愛護に関心のある学生を対象にした【獣医師案内型】を開催する。

１１　いのちの教室【１０月～２月】

犬とのふれあい等を通じて命を尊ぶ心を育む小学校等への出前講座「いのちの教室」を開催する。幅広い年代の子どもたちに対して，センターで保護した犬猫の現状を伝え，命を尊重する考えや情操を育むため，小学校高学年や中学校生等に向けた教材を研究する。

１２　杉本彩名誉センター長招聘事業

京都動物愛護フェスティバル　・　飼う前に考えよう講座　・　ボランティア入学式・卒業式